

中央執行委員等の役員選挙のお知らせ

2004年度選挙等管理委員会
委員長 藤井 芳克

京都大学職員組合規約第32条および40条に基づき、
中央役員選挙を実施します。

- 投票期間： 2005年6月16日（木）～6月30日（木）18:00
- 投票場所： 各支部指定の場所
- 投票方法： 直接無記名投票

立候補者の数はそれぞれ定数内につき、投票者の過半数を得た者をもって当選とします。



2004年度
第15号
6月14日

発行
京都大学職員組合
〒606-8501
京都市左京区吉田本町
Tel
(直) 761-8916
(内) 7615,7616
Fax
751-8365

役員選挙投票期間
六月一六日(木)～三〇日(木)
午後六時まで
各支部所定の場所
京都大学職員組合選挙等管理委員会



くいく必要があることを痛感させられました。中央執行委員の一員として勉強を重ねていきたいと思えます。また、支部担当として組合員の要望がよく反映されるよう努力したいと思えます。

中央執行委員 (支部運動担当)
藺林 豊

(工学部支部 技術 役員歴なし)
若輩者ですが、お役にたてればと思っております。よろしくお願ひします。

中央執行委員 (支部運動担当)
長谷川 雅博

(保育所支部 保育士 現中央執行委員)
良きパイプ役であるように努めます。よろしくお願ひします。

監査委員
福村 輝美

(文学部支部 事務 現中央執行委員)
「会計」についての知識はありませんが、財政部員の経験が少しは役立つかも知れません。

監査委員
吉村 洋介

(理学部支部 教員 現中央執行委員)
厳正に監査を行います。

監査委員
山本 博

(農学部支部 事務 現監査委員)
しっかりとした監査を行います。よろしくお願ひします。

京都大学職員組合 第82回 定期大会

日時：2005年7月2日(土)
13:00～17:00

会場：文学部新館第3講義室(2階)

- 議案：
- ・2004年度の活動総括および2005年度活動方針の確定
 - ・2004年度の決算報告および2005年度予算の決定
 - ・その他

会場案内



※大会代議員には昼食弁当を提供します。代議員登録の際、弁当の要否をお知らせ下さい。

二〇〇五年度 役員立候補者の抱負と主張

(役職および50音順)

中央執行委員長
若林 靖永

(経済学部支部 教員 現副委員長)

国立大学の法人化にともない、職員組合の役割は新しくもなり、大きくもなりました。新たに法人との団体交渉を通じて、私たち労働者の要求、職場の声を示し、実現をめざしていくことになりました。そのためには、まず一人でも多くの教職員の方に組合に加入していただき、大きな組合をつくっていくことが必要です。つきに各職場、各階層でよく実態を把握し意見を集約して、京都大学でいままに起こっているのか、その問題点は何か、どう改善していくかが求められるかについて、みんなの意見、要求をつくりあげなくてはなりません。京都大学が教育研究等においてますます社会的な役割を發揮していく上でも、職員組合が法人の経営について監視し、健全な労使関係をつくっていくことが大事だと考えます。これらのことをすめていくことは、いろいろ忙しくなってきた中で面倒なことでもあります。組合に加入されてない教職員も多数あります。組合の役員は民主主義の価値、プロセスというものを大事にしたいと思っています。そのために自分の

副中央執行委員長
川添 信介

(文学部支部 教員 現中央執行委員長)

昨年度は委員長として法人化後初年度の組合活動に、多少の協力をしてまいりました。しかし、その成果がまだまだ不十分であることに忸怩たる思いがあり、また、いまだ法人化の過渡期というべき今年度には組合活動の新しい方向性を継続させる必要があると考え、副委員長として立候補することといたしました。ご支持をいただきますようお願いいたします。

副中央執行委員長
鉄尾 実與資

(人間支部 技術 現支部書記長)

役員依頼の話があつたが、中執経験は単年の3回ほどしかなく、その経験も支部担当ばか

りであったのがいきなり副委員長だった。支部の来期の担当も全く決まっておらず最初は断ろうと思っていた。それで一晩考えさせてほしいと頼み考えてみたが、自己能力がないのはわかっているが、役員のなり手がいないのことであった。このことは、今後の組合活動では、組合員を増やすのと同じくらい大切なことであり、役員のなり手が少ないことは組合運動の弱点でもあると思いい立候補をしてみたが、返事をしてから副委員長は大変な重責であり、1年間やれるのかなあという不安が募ってきた。また法人化2年目であり大変な年と思っています。しかし、「少々の役員は組合員であれば誰でもできる運動を目指し」微力ではありますががんばりますので、よろしくお願い致します。

書記 長

石田 茂光

(基礎研支部 事務 現書記長)

多数の大学構成員を視野に入れた活動スタイルを維持して、課題の一つ一つに誠実に取り組んで働きやすい京都大学となるようひきつづき奮闘します。

書記次長

大綱 浩一

(図書館支部 図書 現中央執行委員)

附属図書館で勤務しています、図書館支部の大綱です。こんにちは。京都大学を発展させるには将来構想↓行動計画↓有言実行が必要で。そして、そのためには元気に気持ちよく積極的に活躍できる環境が不可欠だと思います。中央役員2年目です。どうぞよろしくお願いいたします。

担い手は派遣職員とパートばかりという状況になるのだろうかという危惧である。この専門性の再構築が大きな課題であると思っている。今後、この課題にじっくりと取り組みたい。

中央執行委員(職種別運動担当)

木村 崇

(人間支部 教員 現支部長)

国家公務員の母班が残っていない、人事院勧告依存体質を克服した組合運動を期待していたけれど、支部長を務めた1年間でそれはほぼ絶望的だということが分かった。しかしその声を中央執行委員会に届けぬままにリタイヤーするのは忸怩たる思いが残るのであえて立候補する。また支部と連携のとれた活動は可能かどうか模索したい

中央執行委員(階層別運動担当)

川井 康生

(理学部支部 技術 現支部委員)

国立大学法人化後2年目、予想通り大きな変革の時期を迎えつつあります。この様な大切な時期に私などが大役に立候補するなどおこがましいかぎりと思いましたが、ご協力していただける方々の励ましにより思い切って立候補する事にいたしました。

現代人の風潮かもしれないませんが、要領よく生きよう、自分が何も言わなくても誰かが何とかしてくれるだろう、と思っている人が多くな気がします。実は今こそ自分たちの大切な職場を守るためにほんの少しづつの勇気をもって声をあげる努力が必要ではないでしょうか。出来る限りその様なお声をいただき、より良い職場になるよう微力ながら努力してまいります。

書記次長

栗山 敦

(書記局 書記 現書記次長)

2004年度は、団体交渉が本格的に行われるようになり、僅かでしたが要求の前進がありました。一方、組合員拡大は2003年度ほどの成果を上げることができませんでした。団体交渉、組合員拡大は共に労働組合にとつて最も重要な課題です。バランス良くかつ相乗効果で両方の課題が前進するような活動を模索していきたいと考えています。

中央執行委員会から組合員への情報伝達は、インターネットなどの活用で少しずつ改善されてきましたが、組合員から中央執行委員会への伝達は十分なものではないと認識しています。労働組合の課題は全て職場にあります。可能な限り多くの手段・方法で職場の声を中央執行委員会に集約していくことに力を尽くしていきたいと思っております。

中央執行委員(職種別運動担当)

遠藤 照野

(病院支部 看護師 現中央執行委員)

看護師担当の中執として1年が経過しました。今、組合が何に取りくんできて、全体的にどんな状況なのかという点について「知らせていく」ということの重要性を実感しながら、不十分であったと思います。2年目となるわけですが、昨年よりはこの点に力を入れたいと思っています。

中央執行委員(職種別運動担当)

大槻 義実

(理学部支部 事務 現中央執行委員)

法人化2年目で、人事制度改革など大きく変革されようとしています。また、事務組織の改

中央執行委員(階層別運動担当)

辻 英祐

(事務局 事務 現中央執行委員)

青年担当中執として、青年層とのかけはしとなるべく努力してきました。「わたしはあなたに会いたい」無関心、無感動、無気力に陥るところなく、年齢的に青年というにはおこがましいところではあります。微力ながらも1年、青年層の声を拾う役割をいただければ幸いです。

中央執行委員(階層別運動担当)

西本 幸江

(文学部 事務 現女性部書記長)

性別に関係なく人間らしい生き方や生活を実現するために「男女共同参画部」を組合や当局に作れたらいいなあと思っております。どうぞ、ご協力よろしく願います。

中央執行委員(階層別運動担当)

福山 智恵

(理学部 図書 元中央執行委員)

全くの微力の上、ご迷惑をおかけするばかりかと心配ですが、できる範囲で頑張らせて頂きますので、皆様にはよろしくご指導、ご協力頂きますようお願いいたします。

中央執行委員(支部運動担当)

大谷 文夫

(防災研支部 教員 元中央執行委員)

私としては、宇治地区担当が一人体制になつて初めての中執候補でこれまでとは違った責任の重さを感じています。法人化に伴う様々な状況の変化もいまだ十分には把握しかねているような状態ですが、頑張りたいとおもいます。

革や業務の省力化などの課題も、急ぎ取り組まなければなりません。事務職員部会を確立して議論を深めたいと思います。

中央執行委員(職種別運動担当)

岡田 眞一

(化研支部 技術 現中央執行委員)

2005年度は法人化2年目になります。2004年度の職種別運動担当中執が中心になつてまとめられた「技術職員部会2004年度振り返り」の中で、「これからの課題」として、職員の人事制度改革検討会のもとに設置の教室系技術職員の在り方検討ワーキンググループで検討されている組織の在り方、評価、処遇の在り方、学内人事交流、技術交流のあり方、研修の在り方、他大学の技術職員との連携の在り方等について考え方の方向性を早急に打ち出すこと。技術職員の組織率を50%になるよう努力すること。部会の確立、中心的に活動に参加してくれる人達の若返りと若い人たちの協力、女性技術職員の参加とその方々どうしの交流、職場と労働環境改善に取り組むこと。若い技術職員の問題意識を取上げ、参加しやすい部会運営をさらに工夫すること。等が述べられています。私は宇治キャンパスにおりますので何処まで出来るかわかりませんが1年間、職種別運動担当中執としてこれらの課題について努力したく思いますので皆様のご協力よろしくお願い致します。

中央執行委員(職種別運動担当)

金森 孝之

(薬学部支部 図書 現図書館職員部会長)

部会の中で「図書館員の専門性」といったことが話題となることがある。図書館に働く者の多くが図書館の危機を感じている。「図書館員の専門性」の神話が崩壊してしまい、図書館の

中央執行委員(支部運動担当)

澤井 恵子

(施設部支部 事務 現中央執行委員)

京大の教職員が、人間らしく働きやすい職場にするためにできるだけ頑張りたいと思います

中央執行委員(支部運動担当)

高橋 知之

(原子炉支部 教員 現支部委員)

支部の重点要求項目と中央とをつなぐため、微力ながら貢献したいと思えます。よろしく願います。

中央執行委員(支部運動担当)

中島 一男

(医学部支部 技術 現中央執行委員)

再度、立候補することになりました。昨年度は、十分なとりくみができず、ご迷惑をおかけしました。今年度は時間をつくる努力をし、支部担当としての役割をはたせるように、1年間微力ですががんばりたいと思います。ご協力をよろしく願います。

中央執行委員(支部運動担当)

那須 たみ子

(理学部支部 図書 元副支部長)

昨年度後半から組合の第2委員会(学内制度検討委員会)のメンバーとして要請され参加させていただきました。労働協約締結に関わって法人当局職員課との折衝に臨み、向こうも片手に「労働法全書」、こちら「労働法全書」片手にやりとりが進み、よく勉強していった項目については相手がひっこむというやりとりになりました。この中で、法人側、組合側双方とも初めての経験であること、今まで以上に組合として緻密に勉強を重ねて対応し、労働組合としての矜持を保ちながら、ルールを積み上げてい